

平成22年2月22日
NTTスマートコネクト株式会社

企業のインターネット動画活用をトータルにサポートするオンラインビデオプラットフォームサービス「Mediatope（メディアトープ）」の提供開始について

ハウジング・ホスティング・ストリーミングサービスを中心にインターネットプラットフォーム事業を展開するNTTスマートコネクト株式会社（本社：大阪市北区、代表取締役社長：岡本充由、以下：NTTスマートコネクト）は、企業の動画活用をトータルにサポートする新しいオンラインビデオプラットフォームサービス「Mediatope（メディアトープ）（※1）」を、平成22年2月23日より提供開始いたします。

Mediatope は企業が保有する動画をインターネットへ公開する際に必要な機能をトータルで提供するオンラインビデオプラットフォームサービスです。

本サービスは、米国を中心に高機能なクラウドベースの動画CMS（※2）サービスを提供する Ooyala, Inc.（本社：米国カリフォルニア州、CEO：Jay Fulcher、以下 Ooyala）との間で平成22年1月12日に合意した内容（※3）に基づくもので、Ooyala の提供する高機能な動画CMS とNTTスマートコネクトの提供する高品質な配信インフラを組み合わせたサービスとなります。

1. サービス開発の背景

昨今のブロードバンドの普及により、インターネット上での動画コンテンツ配信は急速な進展を遂げました。その結果、今やインターネット動画は、メディア企業やコンテンツ事業会社における自社コンテンツの配信はもちろん、その他の企業においても、自社のブランディング等のマーケティング活動に欠かせない存在となっています。しかしながら、インターネット動画の活用にあたっては、専用プレイヤーの制作やコンテンツの運用管理、視聴結果の分析による効果測定など、一連の業務フローにおいて専門的なスキルやノウハウ、多くの人的リソースが必要となることが課題となっております。

そのような情勢を受け、NTTスマートコネクトでは、従来より提供しておりますストリーミングサービス「SmartSTREAM（スマートストリーム）（※4）」に加え、インターネット動画を活用したい企業が直面している前述の課題を解決するサービスとして本サービスを開発致しました。

2. サービスを利用するメリット

本サービスを利用するにあたり、動画の公開に際しての専門的な技術・知識は必要ありません。インターネット動画に関する取組みを新規に始められる企業様においては、Web ブラウザよりアクセス可能な管理画面にて配信の設定・管理を実施することができ、新たなシステム投資や運用稼働をかけずにインターネット動画配信が可能となります。例えば自社製品のブランディングの一環として、CM など製品の紹介動画等を外部へ公開するサイトを構築する際、従来であれば動画の変換作業やホームページに埋め込むための準備などに多くの時間を必要としておりましたが、本サービスをご利用いただくことで、WEB の管理画面からのアップロードによるエンコード、タグ発行までを全て自動的に実施できるので、作業時間の大幅な短縮が可能です。また、専門スタッフによる万全の電話サポート体制をご用意しておりますので、導入後も安心してご利用いただけるサービスとなっております。

一方で、既にインターネット動画を活用されている企業様におかれましても、メディア、マーケティングツールとしての動画の価値を高めることが可能です。例えば、自社メディアにおけるオンラインビデオ

プラットフォームに本サービスをご採用いただくことで、自社のサイト上で配信する動画の最適な再生時間を把握し、動画の再生時間や広告挿入位置の最適化を行なうことが可能となります。また動画を再生するプレイヤーでは視聴者が動画をブログに貼り付けるためのタグ発行機能や、twitter などのソーシャルサービスへの共有機能などを搭載しておりますので、視聴者間での共有を促進することができます。更に、外部の広告配信サーバとの連携機能や各種 API もご用意しておりますので、個別のご要望にも柔軟に対応可能なサービスとなっております。

3. サービスの概要

(1) サービス名

Mediatope (メディアトープ)

(2) サービス特長

① 強力な視聴分析

管理画面上でコンテンツ単位の視聴ログ解析が可能です。解析項目は 50 以上に及び、配信された動画コンテンツがどのように視聴されているかを把握することができます。

② 効果的なマネタイズ支援

配信する動画の途中に、広告用に設定した動画を挿入することが可能です。また、広告動画の再生画面をクリックすると商品販売サイトへ誘導することや、外部の広告配信サーバと連携して再生プレイヤー内に広告を表示することもできます。

③ 柔軟な配信コントロール

RSS を利用した外部公開やメール・twitter により、視聴者間での共有を促進させる事が可能です。また、ドメインによる視聴制限により、特定の配信先だけにのみ視聴させることもできます。

④ 信頼の配信インフラ

自社運用する国内最高クラスのデータセンターと IX 直結の大規模 IP バックボーンにより、高速かつ安定したインフラ上で、視聴者の帯域や CPU 利用率に応じた最適な品質での配信が可能です。

⑤ 操作性の高いコンテンツ管理

本サービスでは全てのコンテンツを Web 上の管理画面で一覧することが可能です。管理画面では動画のプレビューや配信先管理、メタデータの設定、広告設定などができます。

⑥ 拡張性の高いカスタマイズ

再生プレイヤーを管理画面より簡単にカスタマイズすることが可能です。チャンネル設定・色彩などを変更することができます。

(3) 提供料金

月額料金 (税込) : 105,000 円～

4. 提供開始日

平成 22 年 2 月 23 日 (火)

5. サービスの詳細情報

Mediatope サービスサイトをご覧ください。本サービスの詳細情報をご確認いただける他、30 日間のフリートライアルを受け付けております。また、デモサイトにて本サービスを活用した動画配信のデモをご覧いただく事が可能です。

サービスサイト : <http://www.mediatope.com/>

デモサイト : <http://www.mediatope.com/demo/>

6. 今後の展開

NTTスマートコネクトでは、本サービスを通じて企業におけるインターネット動画活用の普及促進を図ります。既に株式会社毎日放送様（本社：大阪市北区、代表取締役社長：河内一友）と弊社の親会社である西日本電信電話株式会社（本社：大阪市中央区、代表取締役社長：大竹伸一）のホームページにおける動画配信に本サービスの採用が決定しており、提供開始に先立ち以下のサイトでトライアルとしてご利用いただいております。

株式会社毎日放送様 : <http://www.mbs.jp/>

動画配信サイト (第 89 回全国高校ラグビー大会 決勝) : <http://www.mbs.jp/rugby/game/01.shtml>

西日本電信電話株式会社 : <http://www.ntt-west.co.jp/>

動画配信サイト (CM ライブラリ) : <http://www.ntt-west.co.jp/ad/>

※1 英語の「Media」とギリシャ語で場所を表す「topos」からの造語

※2 CMS: Contents Management System 複数のデジタルコンテンツを一元的に管理できるシステムの総称

※3 参考: <http://www.nttsmc.com/profile/news/h22/20100112.html>

※4 参考: <http://www.smartstream.ne.jp/>

※5 本リリースに記載している会社名、製品名は、各社および各団体の商標または登録商標です。

■報道機関からのお問い合わせ先■

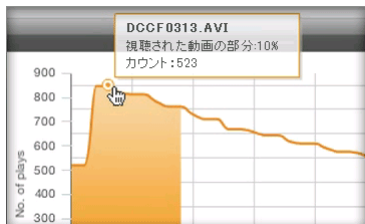
NTTスマートコネクト株式会社
経営企画部／第三ソリューション営業部
平野、本橋
E-mail : pr@nttsmc.com
Tel : 06-4803-8911

■お客様からのお問い合わせ先■

NTTスマートコネクト株式会社
第三ソリューション営業部
E-mail : info@mediatope.com
Tel : 0120-28-8140

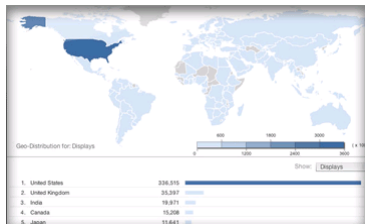
① 強力な視聴分析

(1) 配信する動画の再生状況の把握



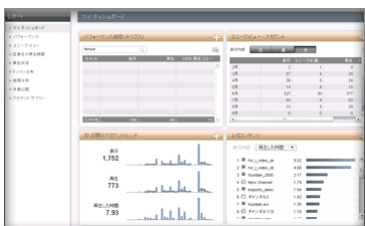
配信する動画毎に再生状況を把握し、ユーザが離脱するポイントなどを明確にすることが可能です。

(2) 国やドメイン別の視聴状況の把握



国やドメイン別の視聴状況を把握し、動画へアクセスするユーザ傾向を明確にすることが可能です。

(3) ダッシュボードのカスタマイズ



解析結果の初期画面をカスタマイズし、確認頻度の高い項目の視認性を向上することが可能です。

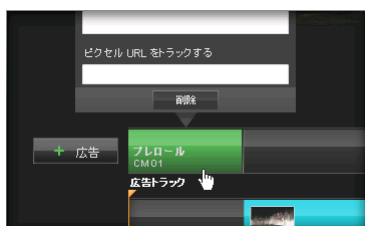
(4) 分析結果のエクスポート



管理画面上で表示される分析結果を外部ファイルへエクスポートし、レポートや提案資料に活用できます。

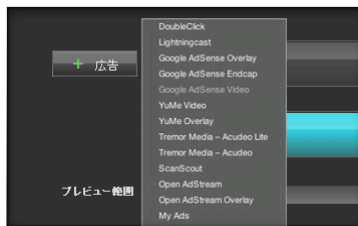
② 効果的なマネタイズ支援

(1) 本編動画への広告挿入



広告として設定した動画について、管理画面上でのドラッグ&ドロップの操作により本編動画へ挿入できます。

(2) 外部広告配信サーバとの連携



主要な外部広告配信サーバより配信された広告を再生プレイヤー内で表示する等の連携が可能です。

③ 柔軟な配信コントロール

(1) インターネット動画の外部公開



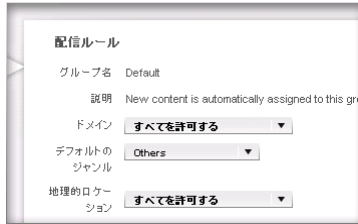
管理する動画の更新情報を RSS で外部公開することが可能です。また管理画面より YouTube へアップロードし、再生状況（再生回数のみ）を本サービスで確認できます。

(2) 視聴者間での共有を促進



再生プレイヤーからメールや twitter などによる共有が可能です。

(3) ドメインや日付による配信ルールを設定



再生プレイヤーを設置可能なドメインや再生可能な時間帯を管理画面で設定することが可能です。

(4) 配信グループによる一括管理



動画や再生リストをグループにまとめ、配信ルールを一括で設定することが可能です。